

おおいた農林水産業 活力創出プラン2015

変化に対応し挑戦と努力が報われる農林水産業の実現
安心して暮らしていける魅力ある農山漁村づくり

アクションプラン2019



水田の畑地化によるキャベツの生産拡大



「おおいた和牛日本一プロジェクト」の始動



県産いちご「ベリーツ」の振興



農林水産業における女性の活躍



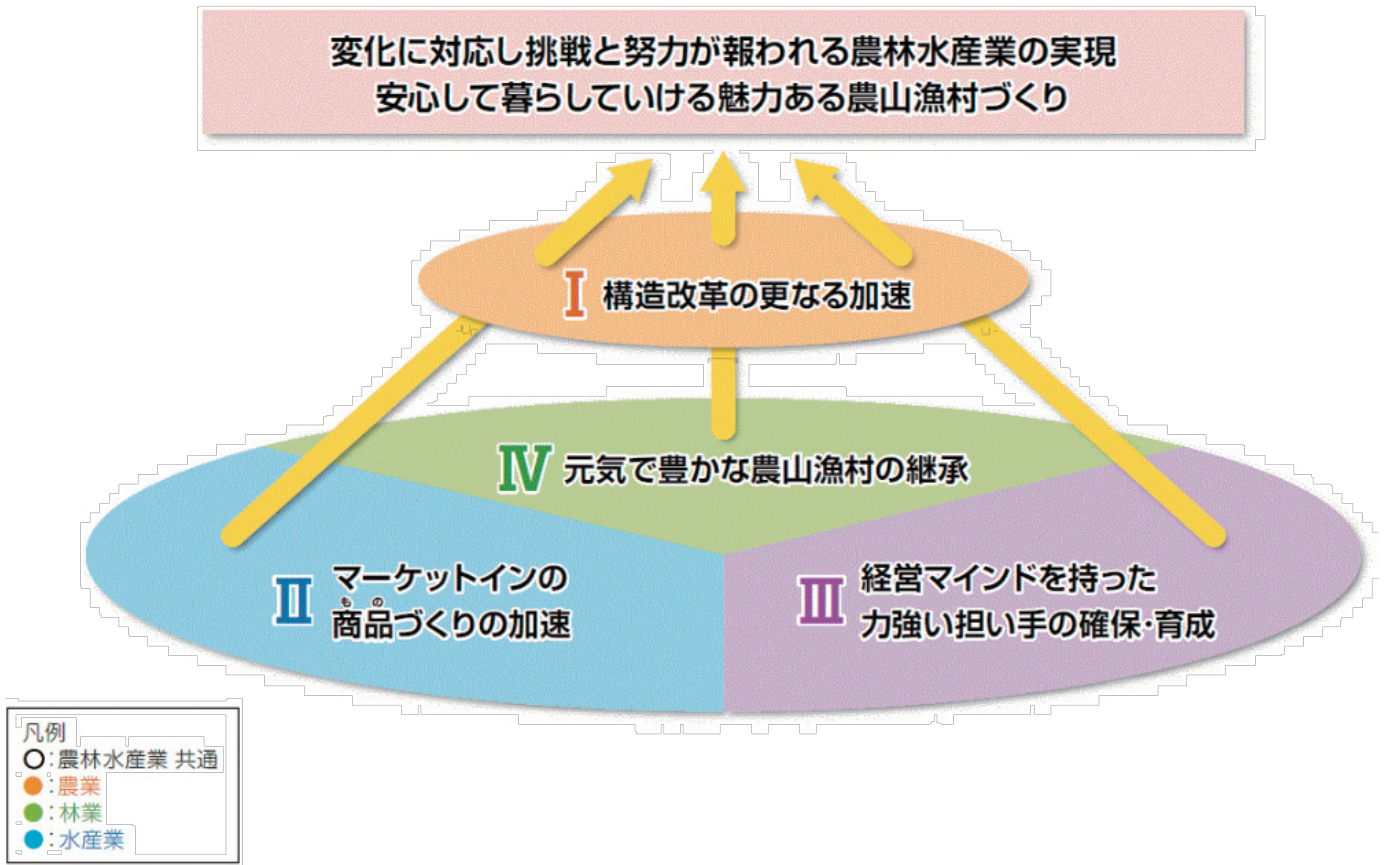
新たに稼働した大型合板工場



ICTを活用した養殖ブリの自動体測システム

アクションプランは、おおいた農林水産業活力創出プラン 2015 に掲げる施策の具体的な取組を明示した行動計画として毎年作成しています。生産者や市町村、関係者などで共有し、本年度目標の達成を目指します

【おおいた農林水産業活力創出プラン2015の施策体系図】



I 構造改革の更なる加速

1 水田農業の構造改革 ～畑地化等による園芸品目の導入～

- 水田の畑地化による園芸戦略品目など収益性の高い品目への転換促進
- 米・麦・大豆を主体とした中規模経営体等の畑地化推進
- 機械化一貫体系の導入や農地の高度利用による大規模露地野菜生産への転換
- 市場ニーズが高く産地拡大が見込める「園芸戦略品目ネクスト」の産地拡大（にんにく、たまねぎを戦略品目ネクストへ追加）
- 営農排水の徹底や基盤整備の迅速化、園芸品目への転換に必要な種苗や肥料代等への助成
- 経営力強化に向けた集落営農への園芸品目の本格導入
- 農地再編整備構想の着実な実行による大規模園芸産地づくり



営農排水による園芸品目の生産安定
(弾丸暗渠)

2 変化に対応した先駆的な経営体の育成

- 農業労働力確保戦略センターを活用した収穫・出荷調製作業等の労働力確保
- 担い手不在集落の営農や地域の労働力確保を総合的に支援する地域農業経営サポート機構の拡充(10機構→12機構)
- 畜産ヘルパーの育成や作業の外部化などによる経営の効率化
- 主伐・再造林を一体的に取り組む中核林業経営体の育成
- ブリやクロマグロの完全養殖化などによる周年出荷体制の構築



農繁期の労働力の確保

3 将来を担う新たな経営体の確保・育成

- 農地中間管理機構の駐在員の増員や市町への配置、農地先行借受の実施による新規就農や企業参入への集積促進
- 白ねぎ広域就農学校の活用や給付金制度の充実による新規就農者の確保・育成
- 女性就業者等の確保に向けた情報発信の強化や就労環境の整備
- くじゅうアグリ創生塾等と連携した研修やJGAPに対応した牛舎整備などによる農業大学校の機能強化
- 畜舎と省力化機器の一体的支援や作業外部化による将来の基幹的畜産経営体の確保・育成
- 高性能林業機械シミュレーターの導入等による林業アカデミーの充実や中高年に対する就業給付金制度の創設
- アイカメラを活用した林業の熟練技術者の動作解析
- しいたけ版ファーマーズスクールや就業給付金事業による新規参入者支援
- 漁業学校や青年就業給付金制度を活用した漁業への就業促進



くじゅうアグリ創生塾(令和元年4月開校)



しいたけ版ファーマーズスクール



海外からの来県者への農林水産物PR

4 新たな需要を獲得する戦略的な海外展開

- 海外商社や経済団体等との連携強化による新たな取引国や品目、取引量の拡大
- TPP等に対応した日田梨(ベトナム等)や乾しいたけ(インドネシア等)、おおいた和牛(米国や台湾)等の戦略的な生産・輸出体制の強化
- ラグビーワールドカップ2019来県者への県産農林水産物のPR強化
- 農林水産物の世界標準化に応じたGAPやHACCP等の認証取得環境の整備
- 香港やシンガポール、EUなど有機農産物の海外販路の開拓
- アフリカ等への製材品のトライアル輸出
- 和食ブームに対応した北米や中国市場などへの養殖ブリの輸出拡大

II マーケットインの商品づくりの加速

1 マーケットに対応した販売力の強化

- 生産から流通までの一貫支援による戦略品目の生産と販路の拡大
- 園芸戦略品目の拠点市場でのシェア拡大
- SNSを活用した情報発信やコラボ商品の開発などによる県産いちご「ベリーツ」のブランド確立
- 「おおいた和牛日本一プロジェクト」の着実な実行による全国に通用するブランドの確立
- 都市圏における「おおいた和牛」の情報発信拠点であるサポーターショップの拡大(10ヶ所→17ヶ所)
- モーダルシフトに対応した農産物の広域物流体制の強化(大分青果センターの利活用)
- 大都市圏での拡販拠点整備等による製材品の販売力強化
- 住宅や公共建築物向けウッドフェンスの開発による県産材の利用促進
- 経済団体と連携した木造ビルの標準モデル製作
- 原木乾しいたけの新たなブランド戦略による消費拡大
- 「おおいた県産魚の日(毎月第4金曜日)」を柱とした消費拡大と小売・仲買業者の販売力強化
- 首都圏でのブリの消費拡大に向けた量販店との連携強化(パートナーシップ量販店(仮称)の認定)
- 関西圏での「豊後別府湾ちりめん」の販促活動の強化
- 養殖ヒラマサの関西・福岡でのPR強化による販路拡大
- 「ビストロおおいた認定店」の英語対応の充実などによるインバウンドへの食のPR強化
- ホテルやレストランと連携した消費者への食の情報発信の強化



大分青果センター(令和元年6月稼働)



県立武道スポーツセンター(県産材の利用促進)



首都圏での県産魚フェア

2 産地間競争に勝ち抜く生産力の強化

- リース団地の整備や果樹の未収益期間のリース料助成による園芸戦略品目の生産拡大
- 県産いちご「ベリーツ」への早期転換に向けた栽培技術の普及や施設整備の支援
- 機械化一貫体系の導入やICT等の活用による露地品目の生産性の向上
- 災害を契機とした移転拡張など日田梨創造的復興プロジェクトの取組支援
- 有機農業の大規模生産者（トップランナー）の連携による県域での生産・流通体制の構築
- 乾田直播や密播苗などの新技術の導入による水稻経営規模の拡大や低コスト化
- ゲノム育種価評価を活用した優秀な種雄牛の造成や高能力雌牛の選抜・増頭
- 県外の高能力な供卵牛や精液を活用した種雄牛造成による子牛市場の活性化
- 枝肉重量・肉質の向上を重視した肥育技術の指導強化
- 第12回全国和牛能力共進会鹿児島大会（2022年）に向けた体制づくり
- 酪農ヘルパーなど作業外部化や後継牛の増頭、能力向上等による酪農の生産拡大
- 食品企業と生産者との橋渡しを担う連携経営体の育成
- 原料原産地表示の義務化を契機とした食品企業等との産地づくりの加速
- 食品企業との協働等による業務用野菜の産地化
- 中間集積地の整備による効率的な原木直送システムの構築
- コンテナ苗の生産拡大による主伐・再造林の一貫作業の推進
- 木材加工施設の整備などによる製材品の供給体制の強化
- 機械導入やほだ場の平地化、原木供給の協業化などによる乾しいたけの生産拡大
- 地下海水を活用した赤潮対策や緑色LEDの導入による養殖ヒラメの生産拡大
- 良質な放流用種苗の生産拡大に向けた漁業公社国東事業場の機能強化（建替）



梨の産地拡大に向けた大苗育苗施設の増設



ゲノム育種価評価による種雄牛造成（葵白清）



人工ほだ場の整備による生産拡大

3 安全・安心な商品の供給体制の充実

- 東京オリンピック等の調達基準に対応したGAP・HACCP認証等の取得拡大とフォローアップ
- 生産者のグループ化や農地のゾーニングなど有機農産物の生産・販売体制の整備
- 豚コレラなど特定家畜伝染病に対する防疫の徹底
- クドア検査キットを活用した養殖ヒラメの検査体制の強化
- 研究施設の2拠点化による海面・内水面魚類等の疾病対策などの強化

Ⅲ 経営マインドを持った力強い担い手の確保・育成

1 経営感覚の優れた担い手の育成

- 農業経営相談所を通じた農業経営体の法人化や事業承継の支援
- 参入企業のきめ細かなフォローアップと金融機関や農業団体等と連携した企業誘致の促進
- 集落営農法人の経営力強化に向けた組織再編やリーダーとなる人材の育成
- 高性能林業機械の集中支援等による中核林業経営体の育成
- 林業労働力の確保に向けた就業環境の改善（空調ヘルメット等）
- 低・未利用資源の商品化など付加価値向上による認定漁業士の収益力の強化



経営相談所による伴走型支援

2 地域力を創り出す多様な担い手の育成

- 就農情報の発信力強化による移住就農者の確保
- 地域内での労働力マッチングを担う農業サポーター人材バンクの設置
- 外国人技能実習等の受入体制の整備
- 食イベントへの出展支援や専門家派遣等による女性リーダーの育成
- 農林水産業の魅力発信等を通じた婚活支援



受入が進む外国人技能実習生

3 次代の担い手を支えるシステムの強化

- ドローンを活用した生育診断技術の開発（白ねぎ、茶）
- 自走式リモコン草刈り機による軽労化の実証
- 農業用ハウスの補強や防風ネットの設置支援による園芸施設の強靱化
- 配合飼料価格の低減に向けた取組強化や低コスト飼料（ソフトグレインサイレージ）の広域流通による畜産物の生産コスト削減
- 苗木やシカネットなど造林資材が運搬可能なドローンの現場実装
- 生分解性ツリーシェルターの導入による育林作業の省力化
- 深層型養殖生け簀を活用した養殖クロマグロの赤潮対策の強化
- ICTを活用した水中自動体測システム導入による養殖ブリの在池量管理の効率化
- 気象データ等のオープン化による民間事業者の二次利用の促進



様々な場面で活用が進むドローン



生分解性ツリーシェルター

Ⅳ 元気で豊かな農山漁村の継承

1 地域資源を活用した価値の創出

- 食育・花育・木育活動などの推進による農林水産業への理解醸成
- 世界農業遺産を活用した交流人口の拡大や国内認定地域との連携によるブランド力のさらなる向上
- 海域特性などを活かしたカキ類やクルマエビ等の養殖の推進



農作業体験による農業への理解醸成

2 快適で元気な農山漁村づくり

- 「直売所グランプリ」受賞店を活用したPRや店舗レイアウト改修等による直売所の集客力向上
- 森林経営管理制度の円滑な運用支援（市町村の執行体制の支援等）
- ボランティアや企業と連携した県民総参加の森林づくりの推進
- 全国育樹祭大分開催（令和3年度）に向けた基本計画の策定
- 岩盤清掃など藻場の再生や干潟の保全活動による豊かな沿岸環境の整備



計画的なため池の改修

3 安全で効率的な生産環境の整備

- 九州北部豪雨や台風第18号により被災した農地や林道など生産基盤の迅速な復旧
- 農業保険（共済・収入保険）の加入促進による災害に強い生産体制の構築
- 基幹水利施設に係る突発事故復旧制度の拡充
- 防災重点ため池の計画的な改修・廃止やハザードマップ等の整備
- 西国東干拓地域の優良農地や家屋等を守る海岸保全施設の整備促進
- 河川・溪流沿いの人工林の広葉樹林化や尾根・急傾斜地での帯状伐採などによる災害に強い森林づくりの推進
- 航空レーザー測量データとGISを活用した災害に強い森林づくりの整備事業地の選定
- 中津市耶馬溪町金吉川流域の危険な斜面を抽出する手法の確立や山腹崩壊危険地区の点検
- 防波堤・岸壁の耐震化や補強対策などによる漁港施設の強靱化
- 農業水利施設や治山・漁港施設などの長寿命化計画に基づいた保全対策



山腹崩壊からの復旧が進む耶馬溪町金吉地区

4 鳥獣害対策の効果的な推進

- 被害の大きい集落などへの防護柵設置による鳥獣被害の軽減
- LPWAを活用したICT付きワナによるスマート捕獲の実証
- 有害鳥獣捕獲に係る手数料等の軽減による狩猟者の確保
- 獣肉加工施設の整備や国産ジビエ認証の取得支援、消費拡大に向けたPRなどによるジビエの利活用の促進
- 繁殖コロニーでの個体数調整などカワウ食害対策の推進



鳥獣害防除柵の研修会

目標指標

R元. 7.31 現在

指標名	単位	基準値	現状値	目標値	
		H26 (H25) ^{※1}	H30 (H29) ^{※1}	R元	R6 (R5) ^{※1}
農林水産業による創出額	億円/年	2,134	2,214	2,347	2,500
産出額	億円/年	1,848	1,870	1,996	2,127
農業	億円/年	1,276	1,273	1,373	1,432
林業	億円/年	181	208	201	226
水産業	億円/年	386	371	407	454
新規需要米等	億円/年	5	18	15	15
付加価値額	億円/年	194	235	243	260
食品加工	億円/年	106	137	141	149
木材加工	億円/年	70	77	81	89
直売所	億円/年	18	21	21	22
交付金等	億円/年	92	109	108	113
直接支払交付金	億円/年	30	33	33	36
米政策交付金	億円/年	62	76	75	77
農林水産業への新規就業者数	人/年	※2 325	424	415	435
農業	人/年	195	248	255	265
林業	人/年	73	105	90	95
水産業	人/年	57	71	70	75
農林水産物輸出額	億円/年	15	25	31	48
中核的経営体数					
農業法人数	法人	671	918	1,050	1,400
認定林業事業体数	事業体	74	89	85	100
認定漁業士数	人	217	236	238	255

※1「農林水産業による創出額」については（ ）内の年統計による ※2 H22～26年度平均

指標名	基準値	現状値	目標値				
	H25	H29	R元	R5	面積 肥育頭数 生産量	収量 出荷頭数 乳量	単価
戦略品目の産出額 (億円)	821	866	947	1,093			
農業	442	447	526	599			
園芸							
白ねぎ	37	36	42	51	727ha	2,300kg/10a	305円/kg
こねぎ	29	29	33	37	328ha	1,500kg/10a	750円/kg
トマト	32	31	39	42	201ha	5,800kg/10a	360円/kg
いちご	26	24	32	44	78ha	4,513kg/10a	1,250円/kg
ピーマン	17	16	22	25	124ha	6,100kg/10a	330円/kg
にら	12	14	19	25	86ha	5,600kg/10a	520円/kg
高糖度かんしょ	4	6	8	10	160ha	2,500kg/10a	250円/kg
かぼす	12	9	14	16	611ha	1,200kg/10a	220円/kg
ハウスみかん	18	13	15	18	41ha	4,700kg/10a	920円/kg
なし	31	23	33	38	388ha	2,800kg/10a	350円/kg
ぶどう	22	22	27	29	319ha	950kg/10a	950円/kg
キウイ	17	18	19	21	113ha	36千本/10a	52円/本
スイートピー	3	3	5	5	9ha	180千本/10a	33円/本
茶	7	13	11	13	511ha	196kg/10a	1,335円/kg
畜産							
肉用牛(繁殖)	64	76	81	83	18,500頭		711千円/頭
肉用牛(肥育)	29	39	39	46	15,500頭		2,400円/kg
乳用牛	81	75	87	96	10,700頭	9,000kg/頭	100円/kg
林業	169	197	190	216			
木材(バイオマス用含む)	118	136	134	145	141万㎡		10,269円/㎡
乾しいたけ	39	47	42	56	1,500t		3,700円/kg
生しいたけ	13	14	14	15	1,700t		880円/kg
水産業	210	222	231	278			
養殖ブリ類	173	171	170	194	23,800t		815円/kg
養殖ヒラメ	8	12	13	17	994t		1,728円/kg
養殖クロマグロ	14	27	35	50	1,714t		2,900円/kg
養殖カキ類	1	1	1	2	150t		1,000円/kg
関あじ	3	3	3	3	180t		1,850円/kg
関さば	2	1	1	2	110t		1,909円/kg
タチウオ	7	6	7	8	800t		1,000円/kg
ハモ	1	1	1	2	290t		517円/kg